

さやいんげん登録農薬適用表

野菜類登録の剤は別ページにまとめてあります。確認して使用してください。

登録内容は2022年9月1日現在

用途	劇毒	FRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100%調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分	備考
殺菌剤		1	ベンレート水和剤	発芽14日後まで	2回以内	1,000倍(3ℓ/㎡)	—	立枯病	○	○	水和剤	灌注	ベノミル	
				収穫開始14日前まで	3回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50g	菌核病、角斑病				散布		
		7	アフエットフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	灰色かび病、菌核病、さび病	○	×	フロアブル	散布	ベンチオプリド	豆類登録(未成熟)
		11	アミスター20フロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	灰色かび病、菌核病、角斑病	○	○	フロアブル	散布	アゾキシストロピン	高温時薬害注意
		12	セイビアーフロアブル20	収穫前日まで	3回以内	1,000~1,500倍(100~300ℓ)	100~67ml	灰色かび病、菌核病	○	○	フロアブル	散布	フルジオキシニル	

◆銅剤の使用について・・・散布後、果面に薬が付着しやすいので収穫期は注意して散布しましょう。

用途	劇毒	IRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100%調整時 薬量	適用病害虫	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成分含量	備考	
殺虫剤		1B	マラソン乳剤	収穫7日前まで	3回以内	2,000~3,000倍(100~300ℓ)	50~33ml	アザミウマ類・コガネムシ類・アブラムシ類・ハダニ類	速	短	乳剤	散布	マラソン	豆類登録(未成熟)	
						1,000倍(100~300ℓ)	100ml	カメムシ類・マメシクイガ・ハモグリバエ類							
						2,000倍(100~300ℓ)	50ml	インゲンテントウ							
		劇	1B	エルサン乳剤	収穫7日前まで	1回	1,000~2,000倍(100~300ℓ)	100~50ml	アブラムシ類	速	短	乳剤	散布	PAP	
						1,000倍(100~300ℓ)	100ml	フキノメイガ・インゲンテントウ							
			4A	アドマイヤー1粒剤	播種時又は定植時	1回	1~2g/株(6kgまで)	—	アブラムシ類	-	-	粒剤	植穴土壌混和	イミダクロプリド	
		劇	4A	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300ℓ)	50~25g	アブラムシ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	アセタミプリド	
						4,000倍(100~300ℓ)	25g	コナジラミ類、アザミウマ類、カメムシ類							
			4A	アクタラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	3,000倍(100~300ℓ)	33g	アブラムシ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	チアメトキサム	
			4A	スタークル顆粒水溶剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50g	アブラムシ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類、カメムシ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	ジノフラン	
			3A	トレボン乳剤	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~300ℓ)	100ml	ワタアブラムシ・マメノメイガ・ウラナミジミ	速	中	乳剤	散布	エトフェンブロックス	速効性に優れる
			5	ディアナSC	収穫前日まで	2回以内	2,500~5,000倍(100~300ℓ)	40~20ml	ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、アズキノメイガ	速	短	フロアブル	散布	スピネトラム	
			6	アフーム乳剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	ハモグリバエ類	速	短	乳剤	散布	エマメクテン安息香酸塩	
			6	アニキ乳剤	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	ハスモンヨトウ	速	短	乳剤	散布	レビメクテン	豆類登録(未成熟)
			10A	ニッソラン水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50g	ハダニ類	遅	長	水和剤	散布	ヘキシチアゾクス	幼虫への効果○ 成虫への効果×
		劇	13	コテツフロアブル	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	ハダニ類、アズキノメイガ	速	中	フロアブル	散布	クロルフェナビル	幼虫・成虫への効果○ 殺卵効果○
		劇	14	パダンSG水溶剤	収穫前日まで	3回以内	1,500倍(100~300ℓ)	67g	マメハモグリバエ	遅	中	水溶剤	散布	カルタップ	
			21A	ダニトロンフロアブル	収穫前日まで	1回	1,000~2,000倍(150~300ℓ)	100~50ml	ハダニ類	中	長	フロアブル	散布	フェンピロキシメト	幼虫・成虫への効果○ 殺卵効果△
			25A	ダニサラバフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~350ℓ)	100ml	ハダニ類	遅	長	フロアブル	散布	シフルメトフィン	幼虫・成虫への効果○ 殺卵効果○
			28	プレバソフロアブル5	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ	速	長	フロアブル	散布	クロラントラニリプロール	
		29	ウララDF	収穫前日まで	2回以内	2,000~4,000倍(100~300ℓ)	50~25g	アブラムシ類	遅	長	顆粒水溶剤	散布	フロニカミド		
		UN	プレオフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000~2,000倍(100~300ℓ)	100~50ml	ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ	中	長	フロアブル	散布	ピリダリル	豆類登録(未成熟)さやいんげん登録あり	
					1,000倍(100~300ℓ)	100ml	ハモグリバエ類、オオタバコガ、ヨトウムシ								

用途	劇毒	薬剤名	使用時期	10a当り使用量	使用回数	適用雑草	剤型	使用方法	成分含量	備考
土壌処理 除草剤		ナブ乳剤	雑草生育期イネ科雑草3~5葉期 但し収穫14日前まで	150~200ml(100~150ℓ)	1回	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	乳剤	雑草茎葉散布 又は全面散布	セトキシジム	イネ科雑草のみ 豆類登録(未成熟)
茎葉 除草剤		バスタ液剤	播種前・定植前(雑草生育期) 収穫前日まで (畦間処理)(雑草生育期)	300~500ml(100~150ℓ)	3回以内	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	グルホシネート	